

深い森に佇む
隠れ家リゾートへ

今帰仁村

マガチャバル オキナワ

亜熱帯の植物が生い茂るエントランス。
ホテル名は、茶の栽培から生じた
当地の呼び名「曲茶原」に由来する。

プライベートプールを前に、涼を感じながらの
バーベキュー。子どもも宿泊できるため、
ファミリーでの食事で特に人気。



緑に囲まれたモダンなヴィラで過ごす静謐の時

マガチャバル オキナワ

那覇空港から二時間弱、車を北に走らせると、本島北部の「山原」と呼ばれる地域に到着します。そこは起伏に富んだ地形と、原始からの姿を残す鬱蒼とした森林を擁するエリア。海のリゾートとして開けた沖縄とは異なる表情を持つ一帯です。

「マガチャバル オキナワ」は、そんな山原の奥深い一角にひっそりと建つ、一棟の独立式ヴィラからなるスタイリッシュなホテル。エントランスからロビー、客室に至るまで、打ち放しのコンクリートを生かしたモダンなデザインが印象的です。また、すべてのヴィラが広々としたプライベートプールを備え、森の中のプールという非日常を実現。広大な敷地のほとんどが手つかずの山林で、その

中にヴィラが点在するつくりのため、プールでくつろげば空と森に包み込まれているかのような感覚になります。一見無機質に見えるコンクリートのグレーも、空の青と木々の緑の引き立て役。心静かな時間を演出します。

ダイナーは、レストランエリアで食事をすることも、プールサイドでバーベキューのプランを楽しむこともできます。どちらも地元の名産、本部牛を中心に、やんばる島豚あぐー、近海でとれた魚も取り入れた内容。この地ならではの味を堪能できます。

緑濃い亜熱帯の森に囲まれ、プールや広々とした室内で気ままに過ごす時間は格別な贅沢です。海だけではない、沖縄の新しい魅力、森の虜になることでしょう。



上・全室独立型のヴィラで、プライベートプールを備える。プールは大人が泳げる深さ、広さがあり、子ども用の浅いプールも隣接。ヴィラは斜面に沿って建てられ、木々の緑が迫り来る景色を楽しめる。
下右・ヴィラの室内はアジアンモダンテイストのインテリアで、ゆったりとしたつくり。
1室135平方メートルのワンベッドルームタイプが基本。
下左・コンクリートの壁で囲まれた空間に、2本の円柱を配したロビー。博物館のような雰囲気。





右・沖縄でも随一の透明度を誇る
今帰仁村の海。
ホテルから車で約10分のビーチは美しく、
どこか懐かしさを感じさせる風景。
左・起伏に富んだ広い敷地内を、
カートで移動。豊かに茂る木々の間を走る。



マガチャバル オキナワ

沖縄県国頭郡今帰仁村字今泊2498
☎0980(56)1301 IN14時/OUT11時
全11室 1室2名利用で1泊朝食付き
1名6万4000円(税・サービス料込み)～。

プレゼント

ホテルとプレゼントの詳細はP.113参照